

● SNS詐欺

令和8年4月現在 ※黄色部分を更新

	レビューネット発信日	発生地区	被害者	手口	被害額等	事案詳細
1	R7.10.8	県内	60代男性	SNS(投資)	未公表	被害者は、SNSに表示された著名人の投資広告から、投資情報を発信しているLINEグループに誘導され、株式投資名目で現金等を騙し取られたもの。
2	R7.10.16	福井・坂井	30代女性	SNS(副業斡旋)	現金約122万円	被害者は、犯人からSNSを介して、靴のPR動画作成の副業を請け負い、報酬受領用のサイトで報酬を自分の口座に入金する操作を行っていたところ、「口座番号の間違いにより、サイトが凍結された。」と言われ、さらにサイト凍結を解除するための費用を請求され、指定された口座に複数回にわたって合計約122万円を振り込み、だまし取られたもの。
3	R7.10.30	福井・坂井	20代男性	SNS(副業斡旋)	現金等169万円	被害者は、副業広告を通じ、担当者を名乗る人物とSNSでメッセージのやりとりを行い、副業として暗号資産の購入を要求され「送金すれば送金額の30%から40%の利益分が増えて戻ってくる」と言われて送金した。しかし操作ミス指摘され「送金額の4倍の再注文が必要」などと言われ、6回にわたり、電子マネーを送金し、現金を指定口座へ振り込んだもの。その後、被害者が暗号資産を引き出そうとしたところ、暗号資産業者の担当者を名乗る人物からSNSを通じて、引き出そうとしている金額と同額を振り込むように指示されたことから不審に思い警察に相談して事件が発覚した。
4	R7.11.20	福井・坂井	60代男性	SNS(資金提供)	ギフトカード約170万円分	被害者は、SNSの交流サイト上で「お金を配ります」との投稿を見つけてメッセージを送信したところ、「運用手数料としてギフトカードを購入してほしい」「資産運用のために資金が必要」「お金を渡すための交通費としてギフトカードの購入が必要」などと言われ、コンビニで複数回にわたりギフトカードを購入し、カードに書かれているコードの画像を送信し、計約170万円相当の利用権をだまし取られたもの。
5	R7.12.17	福井・坂井	50代男性	SNS(投資)	現金約4700万円	被害者がスマートフォンからSNSに表示される広告にアクセスしたところ、実在する著名人や投資家を名乗る人物らが参加しているSNSグループに招待された。その後、被害者はグループのメンバーの「AIなどを駆使し10%の利益上昇を実現した」などと確実に高い利益が得られるとの誘い文句を信用し、実在する海外の証券会社の名前をかたる偽物のアプリをダウンロードし、指定された複数の口座に合わせて12回にわたり現金約4700万円を振り込んだもの。被害者がアプリ上で利益を確認し、一部を出金しようとした際に「多額の税金がかかる」と返答されたため、不審に思って警察に相談し、詐欺であることが判明した。
6	R8.1.14	福井・坂井	70代男性	SNS(投資広告)	現金848万円	被害者がSNSの投資広告にアクセスしたところ、犯人からトークグループに誘導され ・偽の投資アプリをインストールさせる ・指定する口座に現金を振り込ませる という手口で現金848万円を騙し取られたもの。
7	R8.1.16	嶺南	50代女性	SNS(副業斡旋)	現金等約223万円	被害者は、仕事の手伝いを募集するSNS上の投稿をきっかけにある人物と知り合い、メッセージでやり取りを始めた。その後、この人物からサイトに表示されるブランド商品をタップするだけで報酬がもらえるという副業を紹介され、被害者が実際に行ったところ、サイト上での報酬は増えていったが、ある日突然、報酬の残高がマイナスとなった。その際、カスタマーサポートを名乗る人物から被害者に連絡があり「マイナス分の金額を補填しないと報酬を受け取ることができない」などと言われ、現金およそ210万円と電子マネーおよそ13万円相当を指定された口座などに振り込んだもの。
8	R8.2.24	福井・坂井	20代女性	ショートメール(高額当選)	ギフトカード約352万円分	被害者のスマートフォンに「日本再建プロジェクト 10億円配当 応募者全員に当選」などと記載したショートメールが届き、以降はメッセージアプリでのやり取りを行った。その後、被害者は送られてきたURLから架空サイトに誘導され、名前や銀行口座などの個人情報を入力。当選金の10億円を受け取るためには、振り込み手数料として架空サイト上のポイントを購入する必要があるなどといわれ、指示されるまま15回にわたり352万3000円分のギフトカードを購入。カードに記載されたコード番号を架空サイト内に入力し、その利用権をだまし取られたもの。
9	R8.2.24	福井・坂井	50代女性	SNS(副業広告)	電子マネー 5005円分 現金 286万円	被害者は、SNS上の広告をクリックし誘導された個人名のLINEアカウントとやり取りをする中で、動画を見ると1本あたり150円から200円が得られる副業を紹介され、電子マネーで2万円程度の報酬を得た。その後、更に高額な業務を紹介するとしてグループチャットに招待され、その中で、入金すれば30%の利益が得られると誘われ、電子マネー5005円と、4回にわたり現金計286万円を送金した。しかし「制限時間内に操作を完了しなかった」「修正作業のため追加で振り込みがいる」「修正作業をしなければ、これまでに振り込んだお金も返還されない」などと、さらに260万円を要求されたもの。不審に思った女性が家族に話し、詐欺を疑い警察に相談したことで被害が発覚した。
10	R8.2.26	丹南	20代女性	SNS(副業広告)	電子マネー 9万9000円分 現金 22万5000円	被害者は、SNS上の副業広告から専用サイトに誘導され、参加費用の名目で複数回にわたり電子マネー計9万9000円分を送金した。担当者を名乗る者の指示に従い、その専用サイトで決まった時間に注文作業をするなど参加費用の30%から40%の利益が出るといわれ、画面上は利益が出たように表示された。その後「さらに高利益の副業」を紹介され、その参加費用として現金を振り込んで、指示に従い作業を続けていたが、エラーが出て処理ができなかったなどとしてさらに高額な支払いを要求されたことから不審に思い、警察に相談したことで被害が発覚した。
11	R8.3.12	福井・坂井	30代女性	SNS(投資)	現金384万円 電子マネー5万2804円分	被害者は、SNSで知り合った人物から紹介された副業で電子マネー400円相当の報酬を得た。その後、より報酬の高い「特別待遇」と呼ばれる暗号資産(仮想通貨)の取引を勧められ、投資資金などとして、計7回にわたり現金384万円や電子マネー5万2804円分を送金した。被害者はさらに送金を要求されたことから不審に思い、警察に相談し詐欺と分かった。
12	R8.3.18	嶺南	50代男性	SNS(副業斡旋)	電子マネー約75万円分	被害者は、SNSで知り合った人物から副業を紹介され、実際に利益を得たことから信用し、副業を続けたところ、操作ミスによるエラー解除名目などで、約75万円分の電子マネーを騙し取られたもの。